

**新規事業採択時評価
費用便益分析の対象区間**

令和8年3月23日

国土交通省北海道開発局

一体評価の運用状況(令和8年度新規事業採択時評価)

	起終点間	起終点間以外		
		分類①	分類②	理由
北海道縦貫自動車道 (一般国道40号) 中川天塩道路	起点:函館市 終点:稚内市		○	北海道縦貫自動車道は、函館市を起点として札幌市、旭川市を經由し、稚内市に至る高規格道路。 札幌ジャンクションを境界として、交通特性が異なることから、札幌ジャンクションから稚内市間を一体評価区間として設定した。

分類①：起終点間で設定した場合に、ネットワークの連続性が確保できなくなる場合

分類②：起終点間のうち、JCTなど他の結節点を境界として、交通特性が異なる場合

広域ネットワークでの費用便益分析

<一般国道40号(北海道縦貫自動車道) 中川天塩道路>

北海道縦貫自動車道(札幌JCT～稚内) 284.6km(調査中区間を除く)

凡例	
	開通済区間
	事業中区間
	新規事業候補区間
	調査中区間(計画段階評価完了)
	調査中区間(計画段階評価未了)



	開通済区間 L=125.4km 札幌JCT～ 旭川鷹栖	開通済区間 L=45.8km 旭川鷹栖～ 士別剣淵	事業中区間 L=24.0km 士別剣淵～名寄	開通済区間 L=19.5km 名寄美深道路 名寄バイパス	開通済区間 L=3.3km 名寄美深道路 美深道路	調査中区間 美深北～音威子府	開通済区間 L=19.0km 音中道路	新規事業候補区間 L=20.7km 中川天塩道路	調査中区間 天塩～幌延	開通済区間 L=10.9km 幌富バイパス	開通済区間 L=16.0km 豊富バイパス	調査中区間 豊富北～稚内	B/C	EIRR
新規事業化 候補箇所			※1					○					0.2	-2.1%
一体評価 区間※2	※3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		1.3	6.0%

○印 「事業を実施する場合」と「事業を実施しない場合」の比較対象

※1 新規事業候補区間のB/C等の算出にあたり、事業中区間は将来ネットワークに含む

※2 基準年をR7として計算

※3 十分な精度で事業費を計上できない区間のため